


市政レポート
 彦坂 和子 尾関 宗夫 渡邊 智史

日本共産党一宮市議団の活動をお知らせします。
シヤツトル
 [発行] 日本共産党一宮市委員会 JCP一宮

2023年2月
No. 852
 発行：日本共産党一宮市委員会
 TEL 45-5424 Fax 45-5347
 一宮市八幡2-13-30

一宮市議会 3月定例会の日程

2月27日(月)～3月23日(木) 23日間

- ▲開会 2月27日(月) 開会、市政運営、議案上程・説明、請願の締切 16時
- ▲会派代表質問 3日(金)
- ▲一般質問 6日(月)、8日(火) 議案質疑
- ▲常任委員会
 総務 10日(金)、福祉健康 13日(月)、経済教育 14日(火)、建設水道 15日(水)
 名岐道路スマートインターチェンジ推進特別委員会 16日(木)
- ▲閉会 23日(木) 委員長報告、討論、採決、

会派代表質問とは

市が行う事務に対して、2人以上の所属議員を有する会派が、会派を代表して質問を行うこと。(1人会派は代表質問を行うことはできません。)

定例会は年4回(3・6・9・12月)ありますが、3月議会のみ代表質問を行います。質問時間は、所属議員数により異なります。

会派別名簿 (敬称略 計38名)

- ・令和会 (17名) 浅井俊彦、渡辺之良、岡本将嗣、竹山聡、長谷川八十、八木丈之、渡部晃久、尾関さとる、横井史、花谷昌章、森利明、則竹安郎、井上文男、島津秀典、東淵正人、本山廣次、木村健太
- ・自由民主党一輝会 (7名) 太田文人、松井哲朗、高木宏昌、鶴飼和司、森ひとみ、大津乃里子、京極扶美子
- ・公明党一宮市議団 (5名) 平松邦江、柴田雄二、水谷千恵子、河村弘保、市川智明
- ・新緑風会 (4名) 西脇保廣、中村かずひと、高橋一、小林けいめい
- ・いちのみやを良くする会 (2名) 宇山祥子、後藤美由紀
- ・自由民主党一宮市議会 (1名) 伊藤裕通
- ・日本共産党一宮市議会 (1名) 彦坂和子
- ・一宮市民クラブ (1名) 服部修寛
- ・一真会 (1名) 高木宏昌



2023年度(令和5年度)当初予算(案)

■予算規模

一般会計	1,258億1,000万円	前年度比 36億5,000万円増
特別会計	739億2,970万9千円	4億2,749万5千円増
企業会計	544億7,397万5千円	1億9,037万7千円増
計	2,542億1,368万4千円	42億6,787万2千円増

- *特別会計 国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・公共
 駐車場・外崎土地区画整理・母子父子資金貸付各事業
- *企業会計 病院・水道・下水道 各事業



■計上された主な事業・予算 (市の資料より一部紹介)

○女性活躍推進シンポジウム開催事業 329万円

一宮市が輩出した女性政治家・市川房枝生誕130年を記念して誰もが個性と能力を発揮できる社会の実現を目指し、男女共同参画事業の一環として女性活躍推進シンポジウムを開催する。



○特殊詐欺対策装置購入補助事業 175万円

高齢者のみで構成される世帯や、日中に住居が高齢者のみとなる世帯に対して、特殊詐欺(オレオレ詐欺や還付金詐欺など)による被害を未然に防ぐことを目的として、通話録音装置や観音寺着信拒否装置、これらの機能が内蔵された電話機を購入する方に対して、購入費用の一部を補助する。

○子どもの居場所づくり補助事業 80万円

定期的に子どもの居場所を提供している団体に運営費を補助することで、子どもたちの健全な育成を図ることを目的とする。



○住宅用地球温暖化対策設備設置補助事業 3,451万円

自ら居住予定である市内の住宅用太陽光発電システム、燃料電池(家庭用燃料電池コージェネレーションシステム)、蓄電池(定置用リチウムイオン電池システム)、HEMS(家庭用エネルギー管理システム)、V2H(電気自動車等充給電設備)を新たに設置する方に、設置費の一部を補助することにより、再生可能エネルギーの普及及び地球温暖化の原因となる二酸化炭素の削減に寄与する。

裏面に続きます ⇒

○観音寺駅 駅前広場整備事業 5,600 万円

愛知県が進める名鉄尾西線荏安賀駅付近鉄道高架事業において、観音寺駅の駅舎・ホームの建替えに伴い、観音寺駅北側に駐輪場など駅前広場の整備を行う。

○名岐道路整備促進・スマート IC 設置検討事業 1,068 万円

<名岐道路整備促進事業> 一宮市、岩倉市、各務原市、岐南町、笠松町で名岐道路整備促進期成同盟会を組織し、国、県に対して優先的に早期実現に向けた要望活動を行う。

<スマートインターチェンジ設置検討事業> 名神高速道路へのアクセス向上や一宮インターチェンジ付近の渋滞対策の等のため、尾張一宮パーキングエリアを優先的検討個所として、スマートインターチェンジの設置に向けた検討を岩倉市と行う。



○富田山公園再整備事業 8,800 万円

賑わいの創出、自然に親しむ場として民間活力を生かした富田山公園再整備を推進するため、官民連携事業の導入検討を行い、民間事業者の参入条件、エリア設定を行う。また、民間事業者の参入を促進するため、木曾川河川敷を利用したサイクリングロード、親水護岸等の周辺施設の整備について、国の『かわまちづくり』支援制度の活用に必要な基本計画の作成を行うとともに、スケートパークの整備等を行う。

○流域貯留施設築造事業 5 億 20 万円

新川流域において河川への雨水流出を抑えるため、市内の公園を利用して一時的に雨水を貯留する施設を築造する。2022 年度 3 月補正では、大平島公園及び多加木公園のグラウンド下に雨水貯留施設の築造工事及び森本中央公園における測量設計業務を実施する。



○市営住宅管理事業 2 億 7,405 万円

市内に 34 ある市営住宅において、管理代行制度等の導入により、経費削減やサービスの向上を図り、多様な入居希望者への住宅提供や建物等の維持管理を円滑に実施する。また、連帯保証人の確保ができないことにより、入居できないことがないよう、連帯保証人制度を廃止する。

○学校給食費保護者負担軽減補助事業 1 億 3,954 万円

物価高騰の影響が長期化する中、学校給食費改定に対する激変緩和を図るため、給食費改定分の一部を学校給食会の補助し、学校給食費の保護者負担を軽減する。1 食あたりの補助額は、1 学期は小学校 35 円、中学校 40 円、2・3 学期は小学校 15 円、中学校 20 円。



○下水道汚泥資源の脱炭素化事業 1 億 9,904 万円

東部浄化センターの汚水処理過程で発生する下水汚泥をたい肥化するほか、発電用燃料として利用し、脱炭素化・循環型社会の実現に取り組む。西部浄化センターにおいても同様に発電用燃料へと利用していく。

■3 月議会に提案されている議案

◇議案第 27 号 一宮市国民健康保険税条例の一部改正について

- ・国民健康保険税に係る所得割額を引き上げ、並びに被保険者均等割額及び世帯別平等割額を引き下げするため
- ・施行期日：2023 年 4 月 1 日



◇議案第 28 号 市営住宅条例の一部改正について

- ・市営住宅への入居の際に求めている連帯保証人について、不要とするため
- ・施行期日：2023 年 4 月 1 日

◇議案第 30 号 一宮市都市公園条例の一部改正について

- ・一宮市尾西プールを廃止するため
- ・施行期日：2023 年 4 月 1 日



◇議案第 31 号 一宮市文化広場条例の一部改正について

- ・一宮地域文化広場におけるプラネタリウム(一般投影)の観覧に係る利用料金の上限額を引き上げる(大人の個人利用：60 円⇒300 円等)、並びに新たにプラネタリウム館における専用利用(ホールとしての利用)及び一宮地域文化広場における営利又は営業を目的とした利用を行うことができるようにするため
- ・施行期日：2023 年 10 月 1 日



◇議案第 33 号 一宮市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について

- ・一宮市立木曾川市民病院に係る一般病棟の数を増やし(82 床⇒84 床)及び療養病床の数を減らす(48 床⇒46 床)ため
- ・施行期日：2023 年 4 月 1 日



◇議案第 37 号 民間資金等の活用による(仮称)一宮市第 1 共同調理場整備運営事業に係る議決内容の変更について

- ・契約金額：9,847,945,668 円⇒9,910,124,914 円



* 予算や議案の審議は、各常任委員会で行います。